

栃木県支部総会開催される

霜が降りるのも少なくなった平成23年3月5日、宇都宮市の「ホテル ニューイタヤ」において、平成23年度の栃木県支部総会及び懇親会を開催いたしました。

当日の支部総会は、同窓会本部から、内科学第一研究室伊東正吾准教授を来賓にお迎えし、午後2時00分から総会を開催、その後、「大学の近況について」御講演をいただきました。

総会では、はじめに、昨年逝去された及川義臣（昭和14年卒）会員と今年逝去された加藤敏彦（昭和43年卒）会員に哀悼の意を込め黙祷を捧げた後、開会しました。高橋雅人支部長（昭和45年卒）の挨拶に続いて、来賓である伊東正吾准教授に御挨拶を頂きました。議事では、収支予算及び22年度の予算案などについて審議を行い、原案どおり承認されました。また、小野口勝巳相談役から2月24日に開催された平成22年度第2回評議員会の内容について報告がありました。現在栃木出身の学生が45名在籍しているとのことでした。

講演会では、大学のハード部分の近況に加え、ソフト面についてもわかりやすくご講演頂きました。

その後の懇親会は、荒川龍（昭和23年卒）会員の発声で始まり、伊東先生を囲み楽しい懇親会となりました。先生には2次会までお付き合いいただきました。ありがとうございました。

昨年度は、大学祭の同窓会ブースで栃木県の地元特産品である宇都宮餃子の販売を行う予定になっていましたが、台風の影響で残念ながら参加することはできませんでした。餃子だけは、先に現地到着していたため、同郷の学生だけにでも堪能してもらえたことはうれしく思います。今後機会があれば、宇都宮の餃子で大学祭を盛り上げたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

終わりに、支部総会開催1週間後に発生した東日本大震災の被災地の同窓生をはじめとするすべての犠牲者及び被災者に対してお悔やみ、お見舞い申し上げます。

（栃木県支部 事務局）

